

平成28年度  
第5回 関市公共交通活性化協議会  
議案書

平成29年1月27日（金）午後1時  
関市役所 6階 6-2会議室

関市公共交通活性化協議会委員名簿

(平成29年1月27日出席者名簿)

任期 平成27年6月1日～平成29年5月31日

	区 分	氏 名	所 属 及 び 職 名	代理出席者	
1	学識経験者	福 本 雅 之	公益財団法人 豊田都市交通研究所 主任研究員		
2	事業者代表	山 田 芳 喜	社団法人岐阜県バス協会 専務理事	松井 貞義	事務局長
3		武 藤 行 儀	岐阜乗合自動車(株) 取締役グループ管理部長		
4		山 田 善 章	(株)ドライビングサービス 業務部長		
5		成 田 和 夫	岐阜交通(株) 取締役業務部長		
6		佐々木 綱 行	長良川鉄道株式会社 取締役運輸部長		
7		市民・ 利用者代表	遠 藤 俊 三	関市自治会連合会 会長	
8	澤 井 基 光		関市社会福祉協議会 会長		
9	石 井 和 典		関市老人クラブ連合会 会長		
10	粟 倉 元 臣		関商工会議所 副会頭		
11	岡 田 英 賢		関市PTA連合会 (小金田中学校PTA会長)		
12	金 城 淑 子		関市女性連絡協議会 副会長		
13	岐阜運輸支局	二 輪 昭 宏	中部運輸局岐阜運輸支局 首席運輸企画専門官	宇佐美 有紗	運輸企画専門官
14	運転手組合代表	鷺 見 高 志	岐阜乗合自動車労働組合 執行委員長		
15	岐阜県公共交通課	大城戸 克 之	岐阜県 都市建築部 公共交通課長		
16	道路管理者	野 田 純 大	国土交通省中部地方整備局 岐阜国道事務所 管理第一課長		
17		河 村 雅 美	岐阜県土整備部美濃土木事務所 道路維持課長		
18	関警察署	桐 山 眞 一	関警察署 交通課長		
19	関 市	中 村 繁	関市 副市長 (会長)		
20		桜 田 公 明	関市 企画部長 (幹事長)		
21		坂 井 英 一	関市 建設部長		

## 次 第

### 1 開会

### 2 会長あいさつ

### 3 議事

議案第1号 路線変更、バス停留所名変更について

**資料1** わかくさ・向山線路線図、系統図、時刻表

**資料2** 買い物循環線、わかくさ・小金田線 時刻表

議案第2号 土日祝日限定1日乗車券の設定について

議案第3号 地域公共交通網形成計画策定について

**別冊資料1** 関市地域公共交通網形成計画（案）

### 4 報告事項

報告第1号 関市公共交通活性化協議会の取り組みについて

**資料3** 「路線バスで武儀・上之保の旅」チラシ

報告第2号 平成28年度地域公共交通確保維持に関する自己評価について

**別冊資料2** 地域公共交通確保維持に関する自己評価（概要）

### 5 その他

### 6 閉会

議案第1号

路線変更およびバス停留所名変更について

【要旨】

ピアゴ関店の閉店に伴って、わかくさ・向山線の一部ダイヤをマーゴ経由へ路線変更し、バス停留所の名称を変更するものです。

1 路線変更

わかくさ・向山線

2 バス停留所名称変更

(旧) ピアゴ前 → 片倉グランド前

対象路線 … 買い物循環線、わかくさ・小金田線

わかくさ・向山線

	改正前	改正後
運行事業者	(株)ドライビングサービス	
法律の位置づけ	道路運送法第4条 協議路線	
運行区間	中濃厚生病院～関シテイターミナル～ <u>関郵便局</u> ～山崎公民館～(向山地区)～ <u>山崎公民館</u> ～ <u>関郵便局</u> ～関シテイターミナル～関市役所～中濃厚生病院	中濃厚生病院～関シテイターミナル～ <u>関郵便局</u> ～ <u>マーゴ前</u> ～ <u>山崎公民館</u> ～(向山地区)～ <u>山崎公民館</u> ～ <u>マーゴ前</u> ～ <u>関郵便局</u> ～関シテイターミナル～関市役所～中濃厚生病院
運行距離	29.6 km	32.8 km
運行本数	5便/日(片循環)	
運行日	毎日運転 (12月30日～1月3日運休)	
所要時間	73分	79分
運賃	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1乗車 100円(障がい者・小人は半額)</li> <li>・回数券(11枚綴り1,000円)を導入</li> </ul>	
補助形態	運行委託	

資料1 わかくさ・向山線 路線図、系統図、時刻表

資料2 買い物循環線、わかくさ・小金田線 時刻表

## 議案第 2 号

### 土日祝日限定 1 日乗車券の設定について

#### ○趣旨

閑散期の利用促進策として、土日祝日限定 1 日乗車券を設定し利用者増を図る。

#### ○適用方法

有効日 1 日、1 名に限り、何回でも乗車可能とする。

#### ○対象路線

岐阜板取線・関シティバス（デマンド除く）・関上之保線・関板取線・牧谷線・岐阜バス全路線・山県市ハーバス・岐北線・各務原ふれあいバス

#### ○対象外路線

高速乗合バス（新宿線、岐阜高山線、名古屋白川郷線、関・長島線、高速八幡線、高速名古屋線、高速特急名古屋線）、イオンモール各務原線、快速イオンモール各務原線、市町村自主運行バス（岐阜市コミュニティバス、みずほバス、美濃加茂あいあいバス）岐阜バスコミュニティの明治村線、リトルワールド・モンキーパーク線

#### ○通用期間

2017 年 3 月 18 日（土）～2017 年 5 月 21 日（日）の土日祝日（24 日間）

#### ○発売額

500 円（小人、障がい者運賃の設定しない）

#### ○発売箇所

岐阜バス関営業所、関シティターミナル待合所

その他、岐阜バスターミナル、JR 岐阜駅案内所、岐阜バス各営業所、岐阜バス各旅行センター、岐阜大学生協、平和堂高富店、マーサ 21

#### ○予定販売枚数

27,000 枚（前回 26,098 枚）

議案第3号

地域公共交通網形成計画策定について

第4回までの協議をうけて、パブリックコメントにかかる素案の承認をお願いするものです。

【今後のスケジュール】

1月27日(金)	第5回関市公共交通活性化協議会	
1月30日(月)～ 3月2日(木)	パブリックコメント	市ホームページ、市民協働課等で公表
2月14日(火)	第三者評価委員会	フィーダー系統、調査事業
3月中旬	第6回関市公共交通活性化協議会	パブリックコメントの反映 計画のとりまとめ、承認

別添資料1 関市地域公共交通網形成計画(素案)

第4回での意見と対応について

■施策の体系(案)について

番号	委員意見	事務局対応
1	・方針1「高校生が公共交通で通学できるサービスの提供」は、高校生だけに特化して定められているが、施策は通勤・通学となっているが、方針と施策で整合を図った方がよいのではないか。【山田委員】	・方針を分かりやすく市民に伝えるため、タイトルは「高校生の通学」にターゲットを絞り、説明文で高校生とその家族の通学と通勤を対象とにしました。
2	・方針2は「高齢者が公共交通で病院へ行き帰りできるサービスの提供」となっているが、説明文は通院や買い物などとなっているため、整合を図った方がよいのではないか。【山田委員】	・高齢者の主なニーズとしては通院と買い物があることから、通院と買い物をあわせて「日常的な生活」としてすることでタイトルを修正し、説明文では通院と買い物として具体的に記述しました。
	・方針3「より多くの市民への使いやすい公共交通サービスの提供」について、「観光」に関する施策があるため、方針3にも「観光客」を追加してはどうか。【二輪委員代理】	・ご意見を踏まえ、方針3を「より多くの人にも使いやすい公共交通サービスの提供」に修正しました。

3	<ul style="list-style-type: none"> <li>評価指標について、現行計画で指標として用いた「市民の満足度の向上」については、新計画では設定しないのか。【山田委員】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「市民の満足度向上」については、計画全体の評価には適さないと判断し、評価指標として設定しないものとなりました。</li> </ul>
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>評価指標2「公共交通の維持に必要な市民1人あたりの年間負担額」の数値については、国庫補助費用で変動するものではないため、市の一般財源だけでなく、公的負担額（国、県、市）全体で算出すべきではないか。【中村会長】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民1人あたりの負担額については、公的負担額を用いて算出するものとなりました。</li> <li>平成27年度の費用負担は3,928円/人となります。（P38）</li> </ul>
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>評価資料2「公共交通の維持に必要な市民1人あたりの年間負担額」の目標値は他の指標にあわせて「3,700円/人未満」ではなく、「3,700円/人以下」でよいのではないか。【福本議長】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ご意見を踏まえ、「以下」に修正しました。</li> </ul>
6	<ul style="list-style-type: none"> <li>各事業と評価指標の関係性を整理した方が分かりやすいのではないか。【二輪委員代理】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>分かりやすさを優先し、目標に対応する評価指標として設定するものとし、修正はしませんでした。</li> </ul>

#### ■施策の内容（案）について

番号	委員意見	事務局対応
7	<ul style="list-style-type: none"> <li>（全体）今年度、国に報告する事業評価の結果を計画に反映する必要はないか。【山田委員】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>国に報告している現在の評価指標については、今後も運行改善に役立きたいと考えているため、事業1-1に記載しました。</li> <li>国に報告する事業評価の結果のうち、共通の課題として「目的地がニーズとあってない」ことがあるため、新計画では、旧関地域においてマーゴ等の商業施設を乗継拠点としてバス路線の再編を行う方向でバス路線再編の方針を追加しました。（P4・表右欄）</li> </ul>
8	<ul style="list-style-type: none"> <li>（全体）施策について、本計画の実施計画の位置づけとなる「地域公共交通再編実施計画」の事業を活用する場合は、活用する事業を明確にしておく必要がある。【二輪委員代理】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本計画をベースとし、来年度より具体的な路線や運賃について検討を行い、その結果を再編実施計画としてとりまとめたと考えています。再編実施計画の策定にあたっては、本計画を変更し、実施事業を明記したいと考えています。</li> </ul>

9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・（事業1-1：バス路線の再編）役割分担の中に「タクシー」も位置づけておくべきである。【福本議長】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご指摘を踏まえ、「バス路線の再編」を事業1-2とし、施策1-1に「公共交通の運行」を追加し、公共交通としてタクシーも含む記載としました。</li> </ul>
10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・（事業1-1：バス路線の再編）市街地循環の具体的な運行本数を「1時間に1本」とすると、それ以上の頻度にできなくなるため「1時間に1本以上」とした方がよい。【福本議長】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご指摘のとおり、市街地路線については、立地適正化計画と連携を図り、市街地においてバスの運行頻度を高める考えのため、「1時間に1本以上」に修正しました。</li> <li>・また、市街地路線と同様に幹線、支線も路線再編の方針を追加しました。（P4）</li> </ul>
11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・（事業1-3：バス停環境の改善）現在の表現では全バス停の環境を改善するように見えるため、優先順位をつけるなどしてはどうか。【二輪委員代理】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市としては優先順位をつけるのではなく、道路改良等にあわせて柔軟に対応していきたいと考えています。</li> </ul>
12	<ul style="list-style-type: none"> <li>・（事業2-1：市内における統一的な運賃体系の構築）バス運賃については、距離・時間に応じて適切に設定した方がよいと考えている。【武藤委員】</li> <li>・適正な運賃を支払ってもらい、運賃収入の分はサービス向上に充ててもらいたい。【福本議長】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・具体的な運賃体系や共通定期券の内容については、本計画に基づき、来年度から行政、交通事業者等による部会にて検討したいと考えています。</li> <li>・本計画では、運賃体系の考え方のみを記載することで修正しました。（P32：事業2-1）</li> </ul>
13	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目標3「わかりやすく乗って楽しい公共交通づくり」に対応した、楽しい施策を追加できないか。【福本議長】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご指摘を踏まえ、事業3-4に「イベント装飾バス・ラッピングバスの実施」を追加しました。（目標3にあった、「高速バス・岐阜関線の利用促進」は施策4-3へ移動）</li> </ul>
14	<ul style="list-style-type: none"> <li>・（事業4-1：自家用有償運送事業の運営体制の構築）運営協議会については、新たに立ち上げるのではなく、活性化協議会が兼ねた方がよい。【福本議長】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご指摘のとおり、市としても活性化協議会と自家用有償運送運営協議会の同時開催を予定していましたので、誤解のない文章表現に改めました。（P35：施策4-1）</li> </ul>
15	<ul style="list-style-type: none"> <li>・（事業4-2：地域内における新たな移動手段の導入支援）様々な運行形態があるため、法律の範囲内で運行を検討する必要がある。【山田委員】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご指摘を踏まえ、「既存路線との関係性に留意しつつ」という文言を追加しました。</li> </ul>
16	<ul style="list-style-type: none"> <li>・（その他）関シティターミナルについては、将来を見越して機能強化が必要ではないか。【栗倉委員】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関シティターミナルは、ハード整備としては完了しており、計画期間内（5年間）に大きな再整備は予定していません。しかし、ご意見を踏まえ、快適な待合環境づくりに向け、待合所内へのバスロケーションシステムの導入を施策に追加しました。</li> </ul>

17	<ul style="list-style-type: none"> <li>・（その他）本市から名古屋へのアクセスとして、以前運行していた新鵜沼駅行きのバスを復活できないか。【栗倉委員】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本市としては、既存路線への投資を優先し、「高速名古屋線」の維持・充実を図りたいと考えています。</li> </ul>
18	<ul style="list-style-type: none"> <li>・（その他）今後、社会福祉協議会として福祉ボランティア輸送の実施を考えているため、車両の待機スペースのある拠点バス停を設定できないか。【澤井委員】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通結節点（事業1-3）が、支線から幹線への乗継拠点として整備（整備済み含む）するものとして位置づけているため、福祉ボランティア輸送についても交通結節点に接続する方向で考えています。</li> </ul>

## 報告第1号

### 関市公共交通活性化協議会の取り組みについて

#### 1 路線バスで武儀・上之保の旅

第4期まちづくり市民会議（チームKJB）からの提案を受け、東ウイングでの路線バスの旅を計画。

広報、新聞、ホームページでのPRと、岐阜バス関営業所、関シティターミナル等へのチラシ配布による周知を行う。

**資料1** 「路線バスで武儀・上之保の旅」チラシ

#### 2 外国人向け乗り方教室、バリアフリー教室の開催（関市国際交流協会と共催） 2月26日（日）開催予定